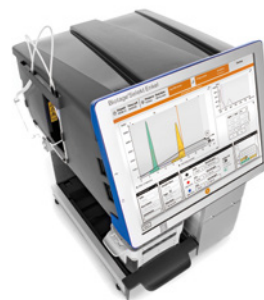


# イースト・アングリア大学「Biotage® Selekt Enkel」

## Customer Case

Sean P. Bew博士は、英国イースト・アングリア大学の化学部門の准教授で、専門は医薬品化学、同位体標識、アジリジン化学、超分子天然物などである。今回、Biotage® Selekt Enkelフラッシュ精製システムについてコメントをいただきました。



### —Biotageをサプライヤーとして選んだ理由は何ですか？

私がBiotage Enkelをフラッシュ精製のニーズに合わせて選んだのは、Biotageが化学研究室向けの信頼性の高い装置を作っているという経験があるからです。Biotage社のフラッシュシステムは、SP4装置まで遡って使用しており、Initiatorマイクロ波システムは、今でも私の研究室で人気のある装置です。

### —なぜ、この製品が研究室に必要なのですか？

基本的に、Selekt Enkelは私の時間を節約し、溶媒のコストを削減します。このシステムは業界では標準的なものであり、イースト・アングリア大学の学生は、研究期間中にこの種のシステムにアクセスすることが重要です。そうすれば、化学会社で仕事を始めるにあたっての準備が、より整うからです。Enkelは、私がこれまで見てきた他のフラッシュシステムよりも高速で、より確実に化合物を得ることができます。一日の終わりまでに、研究室でより多くの仕事をこなすことができるようになったのです。

### —Selekt Enkelの付加価値とは？

Enkelは、私の研究室の誰にとっても本当に使いやすいものです。インターフェースはシンプルで、オープンアクセス環境で多数のユーザーが使用できるよう、システム全体がうまくセットアップされています。順相と逆相の精製が可能なので、必要な純度の化合物を得ることができると確信しています。また、TLCランプと同じ2波長に設定できるため、目的の化合物を確実に捕集することができます。私の研究室ではスペースに限りがあるので、設置面積が小さいことは素晴らしいことです。

### —改善してほしい点がありますか？

標準装備の溶媒格納容器、SP4からのメタルラックは、より満足のいくカッチとした装着感でした。しかし、全体としては、私が

必要としているものにほとんど近いシステムだと思います。欲を言えば、システム間の接続性を高めてほしいですね。

Enkelが私のInitiatorや、V10Touchエバポレーターと通信して溶媒を除去できれば最高です。また、オフィスから精製の進捗状況を確認できるようにしたいですね。

### —Selekt Enkelは、市販の類似製品と比較してどうですか？

Biotageは、合成から精製、エバポレーションまで、ソリューション全体を提供してくれるので、私には大きなメリットです。EnkelとSelektシリーズは、一般的に最も使いやすく、最新のフラッシュシステムなので、多くのユーザーがいる環境にも、とても適しています。



### The School of Chemistry at UEA

化学の主要な分野すべてにおいて資金力のある研究グループが活動しており、生物物理学、エネルギー材料、触媒、計算化学など、学際的な研究の最前線に位置しています。

研究テーマは多岐にわたりますが、共通しているのは、新しい化学物質

や珍しい化学物質の生成のための有機合成化学の開発と応用です。

<https://research-portal.uea.ac.uk/en/persons/sean-bew>

